



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 嵐 繁雄
幹事 林 毅彦
SAA 鈴木 正人
会報小委員長 遠藤 洵

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473
○例会場 ホテルミドリ E-mail:info@iwakinakoso-rc.jp

第 2871 回 例会 令和 4 年 3 月 16 日 (水・曇)
(9 月 15 日の振替)

2021 - 22 年国際ロータリーのテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会員卓話

◎会長挨拶ー嵐 繁雄会長

皆さん、こんにちは。毎回会長挨拶もコロナの話とウクライナの話で暗い話ばかりです。テレビ報道もこれらが中心で流れています。いわき市も感染者が確かに減ってはいますが、増えたり減ったりと高止まりしています。郡山や会津は増加しています。まん延防止は解除されていますが注意しないと感染する可能性がありますので注意して下さい。そんなこともあり、先週理事会で4月の観桜家族例会4月10日に予定しておりましたが今の状況を鑑みまして残念ながら中止とさせていただきます。60周年の記念式典は5月29日に向けて準備をしている所です。60周年も昨年7月からずっと言い続けて記念式典もこれからというのが現状です。式典を行い楽しい時間を過ごせれば良いなと思っています。皆さんにファクスでお願い致しましたロータリー清掃デーが勿来海岸を中心に海岸清掃作業を皆さんと一緒にやりたいと思います。4月17日に行きたいと再度お願いした所、社員さん



も含めて26名の参加をいただくことになりました。本当に皆さんご

ロータリーソング 奉仕の理想

ー今月は水と衛生月間ですー

4つのテスト・例会出席心得
大平伸人 会員



協力ありがとうございます。

◎幹事報告ー林 毅彦幹事

- ・R I 日本事務局より財団ニュースが届いています。
- ・米山記念奨学会より「ハイライト米山」が届いています。

◎各委員会報告

◇出席委員会ー鈴木修一郎小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

◇スマイルボックス委員会ー小澤啓一小委員長

- ・会員スピーチよろしくお祈りします。嵐会長、星会長エレクト、林幹事、大平、鈴木、清水、佐藤、木村(義)、小澤、高萩、渡邊公平パストガバナー、鈴木(雅)、湯目、吉野(嘉)、白井、柏原、富澤各会員
- ・本日早退ごめんなさい。

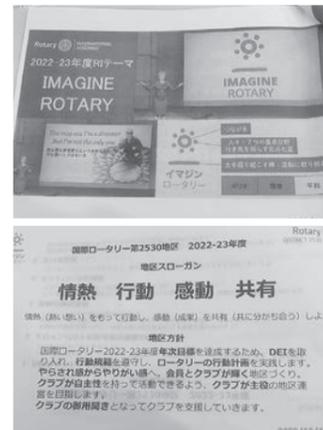
鈴木(修)、木村(博)各会員

◎会長エレクトトレーニングセミナー報告

会長エレクト 星 行夫



3月12・13日に会長エレクトトレーニングセミナーが開催されました。そこで2022 - 2023年度のテーマがR I 会長エレクトのジェニファーさん女性の方により発表がありました。テーマは「イマジンロータリー」で詳しいことは只今回



覧中の資料に載っていますのでご覧下さい。その後次年度の第2530地区のガバナーになれる佐藤正道さん(喜多方ロータリークラブ)より次年度の地区方針も発表がありました。地区のスローガンとして「情熱・行動・感動」と掲げ熱い思いをもって行動し、感動成果を共有、共に分かち合いましょう。という地区スローガンが出されています。地区重点目標として①会員増強拡大、②よりインパクトのある奉仕事業の実践、③活動の情報発信、④ネットワークの構築、⑤ポリオの撲滅です。これにもとづきクラブの目標方針を決めていきたいと思ひます。出来た時には皆さんのご意見を聞きたいと思ひますのでどうぞ宜しくお願いします。

◎会員卓話ー雑誌広報委員会

大平伸人委員



今回の卓話は1ロータリアンとしての雑感をお話ししたいと思います。ロータリーが私にとって子供の頃より身近に感じたのは、私の父がロータリアンだったことがあります。父は、昭和40年頃より平ロータリークラブに所属していました。父の本棚には、ロータリーの友が並び、ロータリーの文鎮で遊んだ記憶があります。「4つのテスト」が誇らしげに額に入れて興味をそそられました。小さい時より水石山や、三崎公園の家族で参加した環境奉仕、その後のバーベキュー、クリスマス会での交流など沢山の思い出があります。小学校5年の時、平ロータリークラブの文化交流で米国オハイオ州立の合唱団のホームステイがありました。このイベントがその後の私自身に大きな影響を受けました。最後に、ウクライナ地区での人道危機に地区ロータリーが救護活動に直接当たっているアナウンスが入っています。11年前の東日本大震災の時には、ロータリーは被災した地区に対しいろいろな形での災害援助をいただきました。これがロータリーの本質だと思います。皆様も1ロータリアンとしてこれからも手と手を取り合っていくべきです。

◎会員卓話ー雑誌広報委員会

湯目 浩小委員長



皆さん、こんにちは。卓話ということで初めての経験で非常に悩みました。私は東北発電工業に勤務しています。東北電力の100%子会社になっています。発電所のメンテナンス等々をやっている会社です。東北6県と新潟県に拠点を置いています。本拠地は仙台市に本社がございます。勿来ロータリークラブの中で柏原さんや小澤さんや日本製紙の木村さんが私のお客様ということいろいろお仕事をいただいております。今日はロータリーと関係が無いかもしれませんが、日本の武道について簡単にお話をしたいと思います。日本の武道の理念は「心・技・体」を1つと考え鍛え人格を研ぎ道徳心を高め礼儀を尊重する態度を養う。国家社会の平和と繁栄に寄与する人間形成の道ということになります。日本武道協会という団体がありましてそこに属しているのが日本の武道と言われています。それが9つの団体がございます。1つはオリンピックでも行われる柔道です。そして剣道、弓道、相撲、空手道、合気道、少林寺拳法、薙刀、銃剣道の9つが日本の武道と言われています。その中でも少林寺拳法について少しお話をします。少林寺拳法というと十数年前にいろいろ映画等で紹介されたり、中国で少林寺といえば有名ですが、少林寺拳法は日本が発祥の武道として、1947年に香川県で生まれた武道です。これは人づくりの行の一面もあり、自分の事と同じ様に他人の事も大切に出来る人間を1人でも多く育てる人づくりの行ということから始まっています。その中で理念として半ば自己の幸せ、半ば人の幸せという理念があります。半分は自分の為、半分は人の為、他人の為の幸せを良い方向に自分を育てていく自己確立、もう1つは自分の力を他人や社会の為に役立てる自他共楽という理念でつくられている武道です。少林寺拳法は女性のように力が無くても使うことが出来て、何歳からでも習い始めることが出来る武道です。力では無くツボを責めたりもたれた時にどうさばくか等、練習の中で教えていく武道です。私も若干経験がありますが子どもが3人いて2人は少林寺拳法を習わせた事があります。昔は悪い事をした子どもを叱る他人の爺さんがいました。今の社会ではそれがパワハラ、セクハラになってしまいますので、他人から怒ってもらって習わせた経験があります。

出席状況	正会員数 本日出席会員数	41名 28名	カード出席 本日の修正出席率	2名 73.17%
------	-----------------	------------	-------------------	--------------